

2025年5月29日

## 青森県との「包括連携協定」締結について

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗）は、青森県（知事：宮下宗一郎）と包括連携協定を締結しました。防災・減災、県民の健康増進、企業の雇用など、幅広い分野で青森県との連携・協働をさらに推進していきます。

### 「包括連携協定」の項目

- ・防災・減災に関すること
- ・県民の健康増進に関すること
- ・企業の雇用に関すること
- ・県民の安心・安全な暮らしの実現に関すること
- ・その他県民サービスの向上・地域社会の活性化に関すること



左から加治社長、宮下知事

### 1. 包括連携協定締結の背景

当社は中期経営計画の中で、「お客様の『笑顔で長生き』を応援し、すこやかな未来を支える健康長寿サポーター」を目指す姿に掲げ、CSV取組みを推進しています。青森県における地域課題の解決に向けて、青森県と当社が連携・協働して活動することに合意し、今般、包括連携協定の締結に至りました。

### 2. 今後の展開

防災・減災に関する記念事業、県民の健康増進に係る生活習慣病対策の普及啓発活動、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会のPR活動など、当社は青森県と協働して取組みを進めていきます。包括連携協定締結後、最初の取組みとして、以下の体験型セミナーを開催します。

### 3. 体験型セミナー

当社初の試みとして、地域の防災力向上を目的とした体験型セミナーを青森市（7月7日）、八戸市（8月26日）にて開催します。

＜体験イベントの内容（抜粋）＞

ハザードマップ解説	地域の特性を踏まえた災害リスクの解説を行います。
災害備品や非常食の体験	災害時に必要な備品にふれ、非常食を試食することにより、備えの重要性を実感していただきます。
瓦礫の下救助体験	阪神淡路大震災の際、家族や近隣住民によって救助された人は、全体の約8割にのぼります。命を守る初動対応を体験していただきます。
避難所体験	避難所生活に不可欠な段ボールベッドや簡易トイレなどを体験していただきます。